

EMAILアラートメッセージと設定手順 (EXシリーズ DVR設定編)

Eメールアラートメッセージ項目一覧 (EXシリーズ DVR)

◇メールメッセージ文例◇

～HDD障害時～

アラームタイプ編集! : 異常

アラーム時間 : 2025-05-15 13:17:24

アラーム源 : HDD IO エラー

デバイス名 : Device Name

デバイスNo. : 1

アドレス : 192.168.1.64

◇メールメッセージ文例◇

～カメラからの映像信号が途切れた～

アラームタイプ編集! : 異常

アラーム時間 : 2025-05-15 13:27:23

アラーム源 : camera1

デバイス名 : Device Name

デバイスNo. : 1

アドレス : 192.168.1.64

	意味	カメラ	レコーダー	備考
HDDフル	HDDまたはmicroSDが一杯で記録できない	○	○	
HDDエラー	HDDの故障またはmicroSDの不具合が発生している	○	○	
ネットワーク切断	ネットワークが切断された	×	×	
IPアドレス競合	ほかの機材とIPアドレスが競合した	×	×	
不正なログイン	ログイン時にパスワード誤りなどがあった	—	○	
ビデオ信号ロス	登録されているカメラ映像がレコーダに表示されていない	—	○	「ビデオロス」「IPCオフライン」(IPカメラ接続時)で設定
アラームインプットトリガ	アラーム入力による動作があった	○	○	
動体検知録画	動いたものを検知・録画した	○	○	「動体検知」で設定
妨害検知	カメラを触ったりされた (いたずらなど)	○	×	

Eメールアラート設定(送信メール設定 1)

①設定するレコーダーのweb管理画面から[機能パネル]-[メール]をクリックする

GRASPHERE EX series

ライブ画面

再生

バックアップ

機能パネル

<p>カメラ</p> <p>カメラ編集 画像設定 動体検知 スマート検知 PTZ</p>	<p>録画</p> <p>画質設定 録画スケジュール 録画設定</p>	<p>アラーム</p> <p>アラーム出力 異常 アラーム状態</p>	<p>HDD</p> <p>HDD管理 記録モード HDD</p>
<p>ネットワーク</p> <p>TCP/IP DDNS ポート メール NAT ネットワーク状態</p>	<p>ユーザー権限</p> <p>ユーザー追加 ユーザー編集 権限グループ編集 許可・不許可リスト</p>	<p>システム</p> <p>一般 日時設定 情報 ログ バックアップと復元</p>	

① メール

Eメールアラート設定(送信メール設定 2)

- ②[送信者名称]を入力する(メールの差出人になります)
- ③[メールアドレス][SMTPサーバー][SMTPポート]を入力する
- [ユーザー名]を選択、[パスワード変更]にチェックをつけてからパスワードを入力する
- ④[適用]をクリックする
- ⑤[受信者編集]をクリックする

ライブ画面 再生 バックアップ 機能パネル

ネットワーク TCP/IP PPPOE * DDNS メール UPnP 802.1x NAT Https プラットフォームアクセス FTP SNMP クラウドアップグレード	機能パネル ▶ メール
	送信者名称 ② 送信時名称(例:レコーダなど)
	メールアドレス 送信元メールアドレス
	SMTPサーバー SMTPサーバーアドレス
SMTPポート SMTPポート 初期値	
SSL ③ No	
添付画像 <input type="checkbox"/> 有効	
<input type="checkbox"/> 匿名登録	
ユーザー名 メールアカウント	
パスワード変更 <input checked="" type="checkbox"/> メールアカウントのパスワード	
	⑤ 受信者編集 テスト 適用 ④

メールのアカウントやパスワードなどについてはネットワーク管理者にご確認ください

Eメールアラート設定(受信先メール設定 1)

- ①[受信先のメールアドレス]を入力して[24(時間)×7(日)]を選択する
 - ②[追加]をクリックする
 - ③【受信先のメールアドレス】と【受信スケジュール】が反映されたことを確認して[適用]をクリックする
- ※複数登録する場合は①～③の手順を繰り返して登録する

ライブ画面

再生

バックアップ

機能パネル

機能パネル ▶ メール

送信者 送信者編集

受信者	スケジュール	削除
<input type="text" value="受信先のメールアドレス"/>	<input type="text" value="受信スケジュール"/>	

①

② ③

送信先のメールアドレスは最大16件までとなります

Eメールアラート設定(受信先メール設定 2)

④[機能パネル]—[メール]でメール設定画面に戻り、[テスト]をクリックする
テストメールが受信できることを確認する

ライブ画面

再生

バックアップ

機能パネル

<p>ネットワーク TCP/IP PPPOE ポート DDNS メール UPnP 802.1x NAT Https プラットフォームアクセス FTP SNMP クラウドアップグレード</p>	機能パネル ▶ メール
<p>ストリーム設定 サブストリーム設定</p>	送信者名称 <input type="text" value="送信者名称"/>
<p>ネットワーク状態 ネットワーク状態ビュー</p>	メールアドレス <input type="text" value="送信元メールアドレス"/>
	SMTPサーバー <input type="text" value="SMTPサーバーアドレス"/>
	SMTPポート <input type="text" value="ポート番号"/> <input type="button" value="初期値"/>
	SSL <input type="text" value="No"/> ▼
	添付画像 <input type="checkbox"/> 有効
	<input type="checkbox"/> 匿名登録
	ユーザー名 <input type="text" value="メールのアカウント"/> ▼
	パスワード変更 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="text" value="メールサーバのパスワード"/> ④
	<input type="button" value="受信者編集"/> <input type="button" value="テスト"/> <input type="button" value="適用"/>

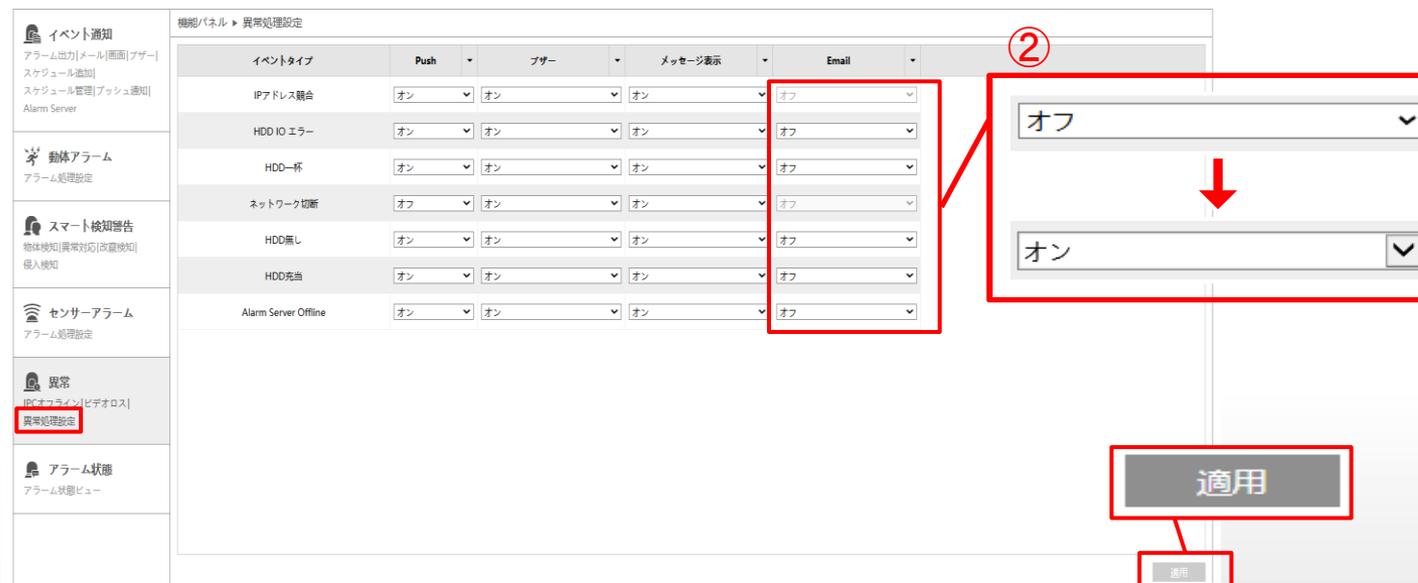
メールアドレスを追加、適用したら必ずテストを行ってください

Eメールアラート設定(アラートメール設定 1)

①設定するレコーダーのweb管理画面から[機能パネル]-[異常]をクリックする



②メールを通知したいイベントのEmail設定を「オン」に切り替え[適用]をクリックする



Eメールアラート設定(アラートメール設定 2)

ビデオロス(映像が途切れた)設定をしておくカメラに異常があった際にアラートメールが送信される

③「異常」から[ビデオロス]をクリックする

④Emailをオフからオンに変更[適用]をクリックする

ライブ画面 再生 ハックアップ* 機能パネル

機能パネル ▶ ビデオロス設定

名前	静止画撮影	Push	アラーム出力	プリセット名	ブザー	画像表示	メッセージ表示	Email
camera1	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オン
カメラ2	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ
カメラ3	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ
カメラ4	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ
カメラ5	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ
カメラ6	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ
カメラ7	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ
カメラ8	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オフ

③ 異常 (ビデオロス)

④ Email オフ → オン

適用

機能パネル ▶ IPCオフライン設定

異常 (IPCオフライン)

IPCオフライン設定をしておくIPカメラに異常があった際にアラートメールが送信される
「異常」から[IPCオフライン]をクリックする
Emailをオフからオンに変更し、[適用]をクリックする

機能パネル ▶ IPCオフライン設定

名前	静止画撮影	Push	アラーム出力	プリセット名	ブザー	画像表示	メッセージ表示	Email
IPカメラ	<input type="checkbox"/> 設定	オン	<input type="checkbox"/> 設定	<input type="checkbox"/> 設定	オフ	オフ	オン	オン

Eメールアラート設定(メール送付スケジュール設定 1)

メールスケジュールは自由に設定ができます
イベント通知から[スケジュール管理]をクリックする

ライブ画面 再生 ハックアップ 機能パネル

追加はこちらから

機能パネル ▶ スケジュール管理

スケジュール "24x7"

日	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00
月	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00
火	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00
水	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00
木	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00
金	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00
土	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24	00:00-24:00

スケジュール名	編集	削除
24x7		
24x5		
24x2		

「24×7」「24×2」「24×5」は事前に設定されています
(「24×7」のスケジュール編集・削除はできません)

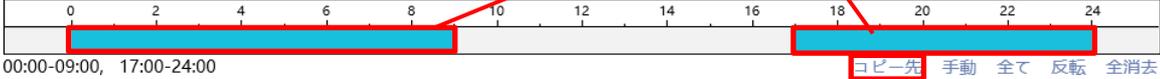
Eメールアラート設定(メール送付スケジュール設定 2)

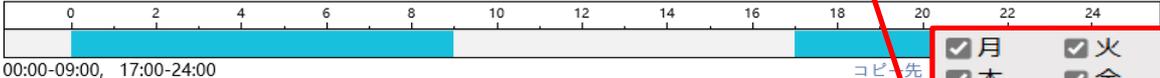
スケジュール管理内の+マーク、またはイベント通知から[スケジュール追加]をクリックする
スケジュール名・時間を設定し[追加]をクリックする(設定例:夜間帯のみメール送付)

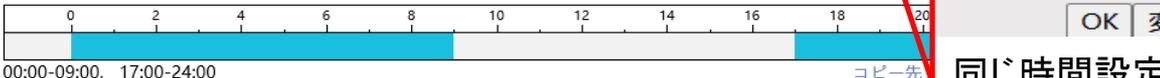
ライブ画面 再生 **バックアップ** **機能パネル**

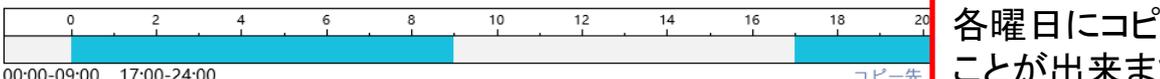
機能パネル ▶ スケジュール管理 ▶ スケジュール追加

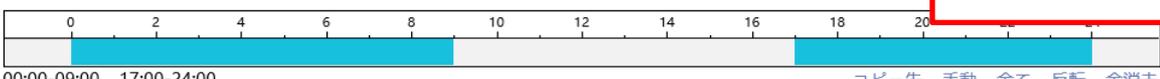
スケジュール名 **任意のスケジュール名** ○ 消去 ● 追加 手動 全て 反転 全消去

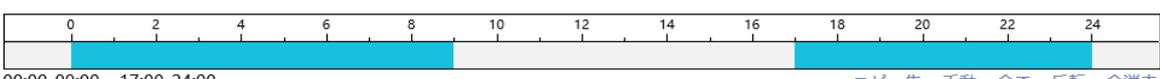
日  コピー先 手動 全て 反転 全消去

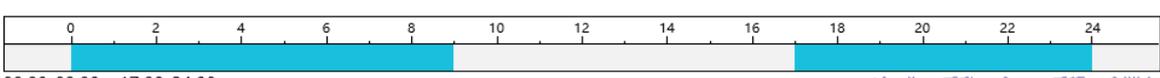
月  コピー先

火  コピー先

水  コピー先

木  コピー先 手動 全て 反転 全消去

金  コピー先 手動 全て 反転 全消去

土  コピー先 手動 全て 反転 全消去

月 火 水
 木 金 土
OK 変更しない

同じ時間設定を各曜日にコピーすることが出来ます

ドラックすると時間に青色が付き

青の部分がメール送信が実施される時間となります

Eメールアラート設定(メール送付スケジュール設定 3)

イベント通知の[スケジュール管理]から追加したスケジュールを確認・編集ができます

ライブ画面 再生 ハックアップ **機能パネル**

機能パネル ▶ スケジュール管理

スケジュール "夜間のみ"

日
00:00-09:00, 17:00-24:00

月
00:00-09:00, 17:00-24:00

火
00:00-09:00, 17:00-24:00

水
00:00-09:00, 17:00-24:00

木
00:00-09:00, 17:00-24:00

金
00:00-09:00, 17:00-24:00

土
00:00-09:00, 17:00-24:00

スケジュール名	編集	削除
24x7		
24x5		
24x2		
夜間のみ		

追加したスケジュールがこちらに反映されます

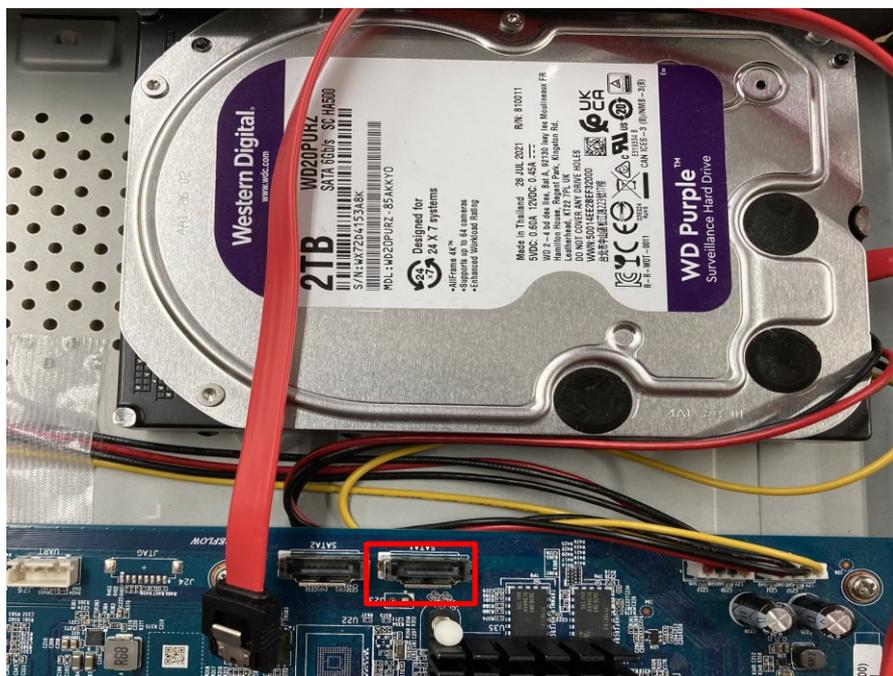
スケジュールは最大8件まで登録可能です

Eメールアラート設定(テスト発報)

■HDDエラー試験の手順

レコーダの電源を止めて、本体側のSATAケーブルを抜いてください。

その後電源を入れるとHDDエラーやIOエラーなどのメールが送付されます



■カメラ試験の手順

ライブビューが表示されている状態で「同軸ケーブルを抜く」または「電源ユニット(GJ-PU134T)の電源」を切ってください。

画面上に「映像信号なし」または「映像なし」と表示され、メールが送付されたことを確認してください

